

心身共にたくましく、自ら学ぶ、心豊かな子どもの育成



茅小だより

第6号

令和6年9月30日(月)

茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校
校長 工藤 裕一郎

「誰かのために頑張る」は自分の力になる

長い夏休みも終了し、9月2日(月)から学校が再開しました。久しぶりの児童の皆さんとの再会に、教職員一同、心が癒されるとともに、「さあまた子どもたちと一緒に歩いていくぞ」というやる気スイッチが入りました。



2日(月)の朝、お話朝会を各教室への配信オンラインで実施し、校長から全校児童の皆さんへ、次のようなお話をさせていただきました。

「神奈川県警察犬の『ジゲン号』は、これまで行方不明者の捜索で、何人も命を救ってきました。なりたての頃はなかなか言うことを聞かない問題児だったそうですが、ハンドラーの方との絆が深まってくると、次第に真面目に取り組むようになり、今では警察犬のエースとして大活躍しているとのこと。また、パリオリンピックのスケートボード競技で金メダルをとった中学生アスリート吉沢恋選手が、『家族の笑顔が原動力になった』と語っていらっしゃいました。身近な人との絆や『誰かのために頑張る』精神は、自分のエネルギーになり、時にとてつもない好結果をもたらします。皆さんもそのように考えてみてはいかがでしょうか。(概要)」

身近な人の幸福があって、自分の幸福が育まれる。茅ヶ崎小の皆さんが、そして自分自身も、そのように感じられる人になっていかれたら、と思いました。

6年生修学旅行で日光へ

9月13日(金)、14日(土)の1泊2日で、6年生が修学旅行で日光へ行ってきました。出発日の朝、茅ヶ崎小学校に集合し、給食場の前で出発式を行いました。6年生の皆さんは、「いよいよこの時を迎えた」という、言ってみれば一つの夢がかなう瞬間をともに味わう気持ち、期待を胸に「さあ楽しむぞ」というわくわくした気持ちでいっぱいだったのではないのでしょうか。どの人の顔を見ても輝いていました。



心配された旅先での天候も、途中雨が降ったものの、活動中はほとんどその影響を受けず、むしろ涼しくて過ごしやすい気候の中で各地見学等することができました。華厳の滝は、いろは坂をバスで通った時のお天気から、当初見られるかどうかもあやぶまれましたが、見事な

滝を望むことができ、水量も豊富で、美しい姿を見ることができました。6年生の皆さんの日頃の行いがよかったからだと思います。湯の湖を訪れた時も、大変さわやかな気候で、湖のほとりをずっと歩いていた気持ちになったのではないのでしょうか。源泉では10円玉の色の変化の実験。足湯では歩き疲れた足をつけてほっとひといき。



ホテルでは、大きな会場で、学年一同が集まり、全員で食事。いつもの何倍も美味しく感じたと思います。ホテルの方々にも心から感謝したいと思います。



2日目の朝は、若干寝不足気味の人もいたようですが、ホテルから元気に歩いて出発。一路東照宮へ。「見ざる、言わざる、聞かざる」で有名な三猿をはじめ、これまで本やテレビなどでしか見たことのない『本物』を、実際に見ることができました。皆さんはどのように感じただしょうか。東照宮では、グループごとに自主行動を行いました。中には、グループ行動の難しさを味わい、苦勞した人もいたかもしれませんが、なんとか最後には学年全体の記念撮影にたどり着きました。

帰りの電車では、日頃あまりいっしょに遊ぶことのない友達にも声をかけてランプやゲームをして遊ぶ姿も見受けられました。大きな事故もなく、無事に帰って来られたこと、一つの大きな行事を企画、運営し、終えることができたこと、これらのことは、6年生としての自信につながるのだと思います。進化した6年生を今後の学校生活で見せていただければと思います。

3年生スーパーたまや見学実施

9月26日(木)、3年生は、日常生活においても大変身近で、お世話になっているスーパーたまやに、社会科見学に行ってきました。よく行く身近な商業施設であるはずなのに、学習の一環でおじゃますると、また違った景色に見えたのではないのでしょうか。また、いつもは気付かないことにもたくさん気が付けたことと思います。「学びの目を持つ」ということは、そうした発見があるということ。そうした「学びの目を持つ」という意識は、何も社会科見学の機会に限定することはありません。日頃からそうした目を持つだけで、新たな発見や学びの深まりにつながるはずです。そのことに気が付けただけでも、今回社会科見学に出かけた意味がありますね。お客さんとして訪れる私たちですが、お店側の人のことを理解しておくことも、消費者としてかしこくなることにつながります。買い物名人になるためには、お店のしくみ、売り手の考えなどを知っておくことです。3年生の皆さん、これからもそうした目を大切に育てていきましょう。



5年生わくわくエコスクールを実施

9月27日(金)に、5年生は、日産自動車の方々にご来校いただき、「NISSAN わくわくエコスクール」を実施しました。体育館では、はじめにスライドをお示しいただきながら、地球温暖化の問題やエネルギーの問題など、地球環境への意識が高まるきっかけとなるお話をうかがいました。数年前の地球の温度と現在の地球の温度を色分けにより示していただきましたが、その違いにあらためて驚きました。次に、電気自動車の小さなモデルカーとミニ発電機を各自に与えていただき、実際に操作する実験を行いました。ミニ発電機を使って手回して電気をつくり、車に電気を供給。モデルカーが意外に速く走ることに、5年生の皆さんは目を輝かせていました。その後、ミニモデルハウスにモデルカーから電気を供給するという実験も行いました。グラウンドでは、実際の電気自動車に乗せていただき、ガソリン車との違いなどを体感するエコカー体験で学びました。専門家からのお話をうかがったり、本物にふれたりすることで、地球環境に対する学びがより一層高まったことと思います。



4年生和菓子づくりに挑戦


9月27日(金)に、4年生は、本校の家庭科室で、地元の有名和菓子店、野中屋さんにお越しいただき、クラスごとに和菓子づくりの体験学習を行いました。プロの和菓子職人である店主さんが、直々に教えてくださいました。4年生の皆さんにとってこの日の授業は、まさに弟子入りです。色分けされたいくつかの「ねりきり」を使って、手で形作り、果物のかきをイメージして、秋らしい和菓子づくりに挑戦です。様々なかきが誕生しましたが、初めての体験にしては、皆さんとても上手でした。何よりおいしそうでした。さすがに師匠の作品はプロのお仕事でした。師匠が、余った同じ「ねりきり」を使って、かきではなく、もみじの和菓子をおいという間に作り上げたときは、皆さんから感嘆の声があがっていました。こういう体験学習は、単に和菓子の作り方を教わる機会ではありません。長年一つのことにこだわって取り組んできた方から学べる貴重な機会です。これからもこうして本物にふれる機会を大切にして、大いに学んでもらいたいと思っています。



茅ヶ崎市教育センターからのお知らせ

10月28日(月)に茅ヶ崎市教育センター主催による「茅ヶ崎市教育講演会」が開催されます。講師は組織開発コンサルタントの勅使川原真衣先生です。子育てに役立つ大変貴重なお話が伺えると思います。ご興味のある方はぜひお申し込みください。

令和6年度茅ヶ崎市教育講演会
能力主義の行きつく先には
何があるのだろう



講師 勅使川原 真衣 氏
(組織開発コンサルタント) 先着
60名

日時 10月28日(月) 14:30~16:30

会場 市役所本庁舎4階会議室3・4・5

申込み 9月24日(火)から

・ホームページ・電話(86)9965・FAX(88)1394
教育センター

